

各 位

上場会社名	滝沢ハム株式会社
代表者	代表取締役社長 瀧澤 太郎
(コード番号)	2293)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 山口 輝
(TEL)	0282-23-5640)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月8日に公表した業績予想および平成25年5月14日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,600	80	110	30	2.92
今回修正予想(B)	29,441	△56	△14	△42	△4.12
増減額(B-A)	△159	△136	△124	△72	
増減率(%)	△0.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	28,130	△27	△22	4	0.44

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,700	120	150	60	5.84
今回修正予想(B)	26,632	△3	32	△3	△0.30
増減額(B-A)	△68	△123	△118	△63	
増減率(%)	△0.3	—	△78.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	25,180	6	18	1	0.12

修正の理由

1. 連結業績予想の修正理由

売上高については、生ハムの売上が好調に推移し、食肉についても輸入ブランド牛・豚肉の販売が好調に推移したことからほぼ計画どおりとなる見込みです。

損益面につきましては、第2四半期までの業績は、原料価格の高騰や電力料金および物流費等の販売費用増加等の影響により計画を大幅に下回りました。当第3四半期以降価格改定等を行い業績は回復傾向にありますが、第2四半期までの業績悪化をカバーするまでには至りませんでした。この結果、通期の営業利益、経常利益および当期純利益とも前回予想を下回る見込みとなりました。

2. 個別業績予想の修正理由

個別業績予想の修正につきましては、連結業績予想の修正理由とほぼ同じ理由によるものであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成25年5月14日 発表)	—	0.00	—	3.00	3.00
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成25年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

平成26年3月期の期末配当金につきましては、当初1株につき3円00銭としておりましたが、通期の業績予想が大幅に未達となったことから、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきたいと存じます。

以 上